

東日本大震災を忘れない

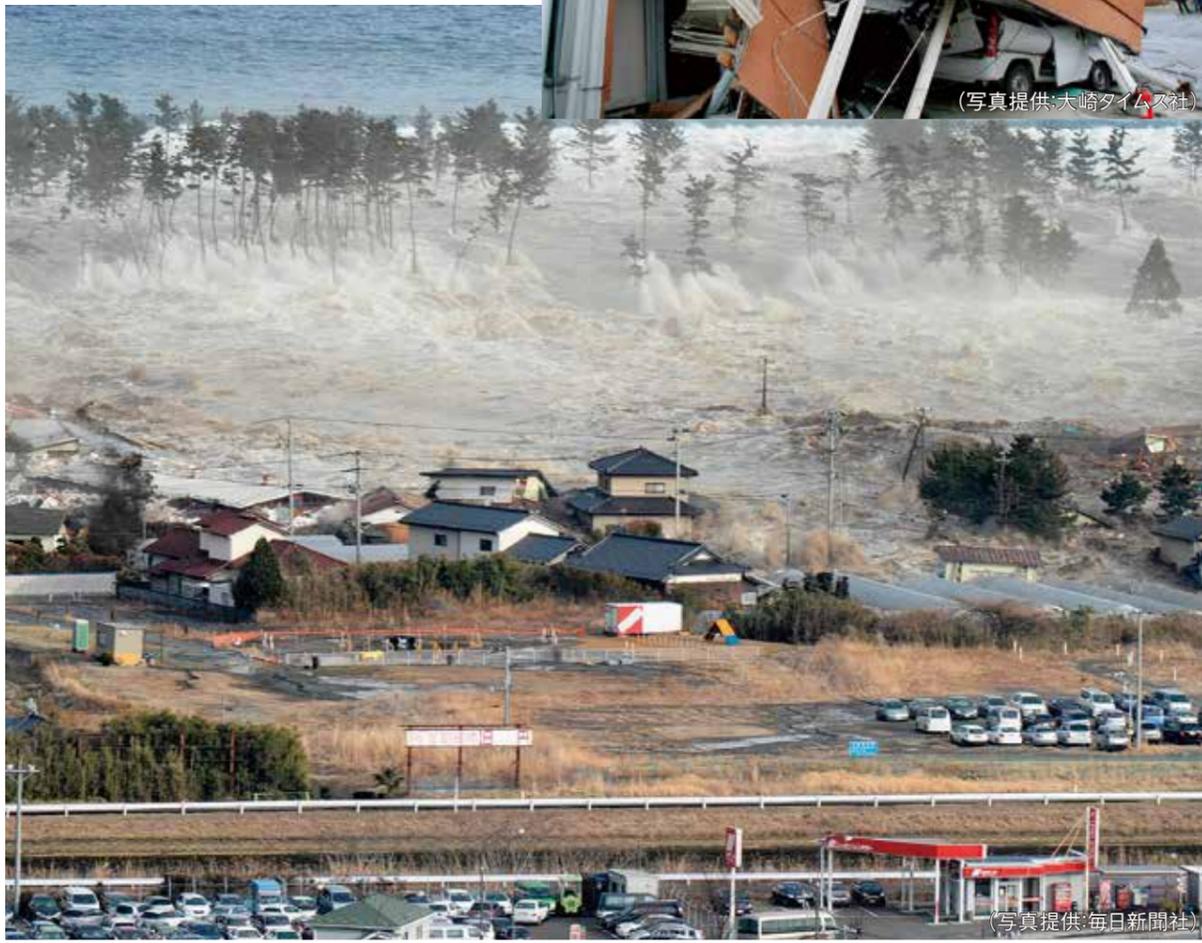
2011（平成23）年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源に、マグニチュード9.0 最大震度7という大きな地震が起こりました。

この地震により、建物の倒壊だけでなく、東日本の太平洋沿岸地域には巨大な津波がお押し寄せ、多くの尊い命が失われました。



建物の倒壊(大崎市)

(写真提供:大崎タイムズ社)



(写真提供:毎日新聞社)

沿岸を襲った津波(名取市)



(写真提供:多賀城市)

学校や公民館など多くの場所が避難所となり、たくさんの人たちが身を寄せました。

震災当日深夜の避難所(多賀城市)



被害の様子を伝えた翌朝の新聞

(写真提供:共同通信/河北新報社)



(写真提供:小齋誠進)



震災翌日の朝、救助を待つ人々(名取市)

給水に並ぶ人々(岩沼市)

(写真提供:岩沼市/東日本大震災アーカイブ宮城)



(写真提供:東日本大震災アーカイブ宮城)

救出した人を搬送する自衛隊員(石巻市)



(写真提供:龍谷大学)

ボランティアによるがれき撤去(石巻市)

この大震災を忘れず、家族や地域の人たちとともに災害への備えをしていきましょう。